

～ 第6回検討ワークショップのテーマ ～

第一駐車場、自転車駐車場（駐輪場）アーケード・ 街路の整備イメージ・整備案を考えてみよう！

箕面駅周辺整備の全体コンセプト（案）

- 前回も駅前広場の検討を進める前に、箕面駅周辺整備の全体コンセプトを確認しました。
- 今回の駐車場、駐輪場、アーケード・街路の検討にあたって、当然、この全体コンセプトを念頭において進めましょう。

【箕面駅周辺整備の全体コンセプト案】

もてなしの心の中で、人々がふれあい、自然と一つになれる
いやしとにぎわいのある箕面の玄関口 - 箕面駅周辺地区

【駅周辺整備の目標】

箕面市中心市街地活性化基本計画

（平成16年 12月）

- ・箕面駅周辺 = 活性化重点整備地区
- ・箕面駅周辺 = 箕面市民交流ゾーン（広域交流拠点）
- ・箕面駅前広場 = 観光都市箕面の玄関口

【活性化重点整備地区・箕面地区の施策】

- ・バリアフリーのまちづくり
- ・駐車・駐輪場の整備・改善
- ・箕面駅前広場の有効活用
- ・公共施設機能の再配置
- ・身近な生活回遊路づくり
- ・ショッピングストリートの創出 など

【箕面駅周辺の各施設の問題点・課題】

- ・広域交流の結節点として、視覚的、機能的に相応しい状態ではない。
- ・機能、動線の面で利便性が悪い。
- ・設備、構造の面で老朽化が進んでいる。

【整備による改善点・効果】

- ・「箕面の玄関口」に相応しい役割と魅力を備え、利便性、機能性が高く、また、景観的（立地）にも配慮された施設として生まれ変わります。
- ・中心市街地・商業地としての回遊性が生み出され、地域の商業活動と相まって活性化が促進されます。

箕面市中心市街地活性化基本計画における箕面地区の方向性

「自然とにぎわいと活力に満ちた、広域交流、商いの拠点の形成」

の実現に近づいていきます。

第一駐車場と自転車駐車場の整備方針・整備イメージ（案）
 について考えてみましょう！

- ファシリテーターの話に沿って、まず「第一駐車場と自転車駐車場の整備方針、整備イメージ（案）」について合わせて検証してみましょう。
- 駐車場・駐輪場の次に、アーケード・街路について検証してみましょう。
- 何か不足しているもの、逆に、不要なものなどはありますか？

【第一駐車場・自転車駐車場の整備方針（案）】

整備対象施設	整備の視点	使い方・使われ方	主な対応方策（採り入れる要素）	整備イメージ 形状・素材・色・量
第一駐車場 外構	地域と調和 した空間	<ul style="list-style-type: none"> ・シンボルロードと一体的な利用 ・駐輪場、サンプラザと一体的な利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・外観を美装化する ・ブロック塀、フェンスなどを取り除き、溜まり空間、憩いの場（ベンチ、案内板など）を設ける ・駐車場裏（西側）のミニバイク置き場を移設する ・駐車場西側歩行者用出入口の確保 ・シンボルロード側に溜まり空間、憩いの場を設ける ・屋上緑化 ・壁面緑化 	<ul style="list-style-type: none"> × 統一感 × 地域に馴染む色(中間色など) × シンボルロード、街路樹などとの調和

【箕面駅前第一駐車場（外構）の整備案】



駐車場外装のイメージ 1



駐車場外装のイメージ 2

駐車場外構（南側）の
 整備イメージ



建物の美装化

採否チェックの記号について

- ：意見を受けて整備計画案に採り入れる事項
- △：詳細については調整が必要であるが、基本的には整備計画案に採り入れる事項
- ◇：整備計画案に採り入れる方向で検討するが、調整結果によっては除外される可能性のある事項
- ×：今回の整備計画案には採り入れない事項

整備対象施設	整備の視点	使い方・使われ方	主な対応方策（採り入れる要素）	整備イメージ 形状・素材・色・量
第一駐車場 構内	誰もが利用しやすい空間	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物時の一時利用 ・土日や行楽時の来訪者利用 ・自動車、大型二輪車の利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者用の出入口を広くする ・各階の空車情報が分かるように情報案内板を設ける ・出入口、地域の様子が分かる案内板を設ける ・バリアフリー（段差解消、エレベーター設置等）化 ・多目的トイレの設置 ・十分な車庫幅、車路幅を確保する ・バイク置き場等を確保する ・観光バス、バイク等に対応した出入口を設ける ・出入口の形状変更の検討と合わせて構内車動線を見直す ・歩行者動線を見直す 	通行に支障がない はっきりと認識できる 出入口位置の再検討（車動線、駐車システム等との整合） 地下の利用を促進する スムーズに利用できる シンボルロード、街路樹などとの調和 ゆとり 光や風を感じる 死角や暗がりをつくらない
	安全で安心して利用できる空間	<ul style="list-style-type: none"> ・昼でも夜でも利用 ・初心者ドライバーでも利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・照明を明るくする ・曲がり角にはカーブミラー等の安全施設を設ける ・耐火被覆欠損部の補修 ・料金所への動線の見直し及び自動精算システムの導入 	

【駐車場（構内）の整備案】



出口（料金精算所）の改修



料金所へ斜めにアプローチできるように形状を変更

天井・柱・梁等の美装化（塗装）



シンボルロード側（東側）への歩行者用出入口新設



商店街側（西側）への歩行者用出入口の新設（駐輪場建替時）



多目的トイレの新設（1階部）

エレベーター新設

整備対象施設	整備の視点	使い方・使われ方	主な対応方策（採り入れる要素）	整備イメージ 形状・素材・色・量
自転車 駐車場 外構	誰もが利用 しやすい空間	<ul style="list-style-type: none"> ・通勤、通学の定期利用 ・買い物などの一時利用 ・自転車、ミニバイクの利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・人の動線の改善（建替の場合） ・半地下、中2階などの建物の更新を検討（建替の場合） ・ミニバイク置き場の改修、または移設 	<ul style="list-style-type: none"> ・通行に支障がない ・統一感 ・地域に馴染む色 ・高さの制限（建替の場合）
	地域と調和 した空間	<ul style="list-style-type: none"> ・シンボルロードと一体的な利用 ・駐車場、サンプラザと一体的な利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・外観の美装化（塗装、洗浄など）（既存改修の場合） ・空地に溜まり空間、憩いの場（ベンチ、案内板など）を設ける（建替の場合） ・西側（外側）駐輪スペース、北側荷捌きサブスペースの利活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・セットバック（建替の場合） ・地下の利用（建替の場合） ・シンボルロード、街路樹
	安全で安心して利用できる空間	<ul style="list-style-type: none"> ・昼でも夜でも利用 ・大人から子どもまで誰でも利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・出入口を平面的に設ける ・西側歩行者出入口を改良 	<ul style="list-style-type: none"> ・スムーズに利用できる

【自転車駐車場（外構）の整備案】



駐輪場建て替えのイメージ1（整備事例より）

東エントランス（シンボルロード側）のイメージ1（建替時）



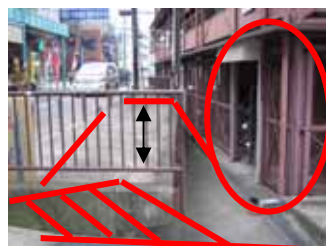
東エントランス（シンボルロード側）のイメージ2
（自転車・ミニバイク出入口含む、建替時）

外壁塗装



歩行者用
スロープ設置

階段改修



出入口改修

既存建物活用の整備イメージ

出入口改修



整備対象施設	整備の視点	使い方・使われ方	主な対応方策（採り入れる要素）	整備イメージ 形状・素材・色・量
自転車 駐車場 構内	誰もが利用 しやすい空間	<ul style="list-style-type: none"> ・通勤、通学の定期利用 ・買い物などの一時利用 ・自転車、ミニバイクの利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の駐輪台数をできる限り増やす ・定期利用・一時利用駐輪スペースを見直す ・駐輪スペースの幅を広くする ・どんな人でも駐輪しやすい駐輪ラックを設ける ・2階、3階への上りが楽にできる設備（オートスロープ）を設ける（建替の場合） ・歩行者動線を確保する ・駐輪システムの見直し 	通行に支障がない 多機能 コイン式等の設置検討 出入口位置の再検討（車動線、駐輪システム等との整合） 死角や暗がりをつくらない 光や風を感じる
	安全で安心して利用できる空間	<ul style="list-style-type: none"> ・昼でも夜でも利用 ・大人から子どもまで誰でも利用 	<ul style="list-style-type: none"> ・照明を明るくする ・開口部を設ける ・管理人室は適正な規模で配置し、空気入れ、修理用品などのサービス備品を備える 	

【自転車駐車場（構内）の整備案】



現在の駐輪ラック



既存建物活用時のラック



建替時のラック（スライド式）



駐輪システムの設置例（建替時）



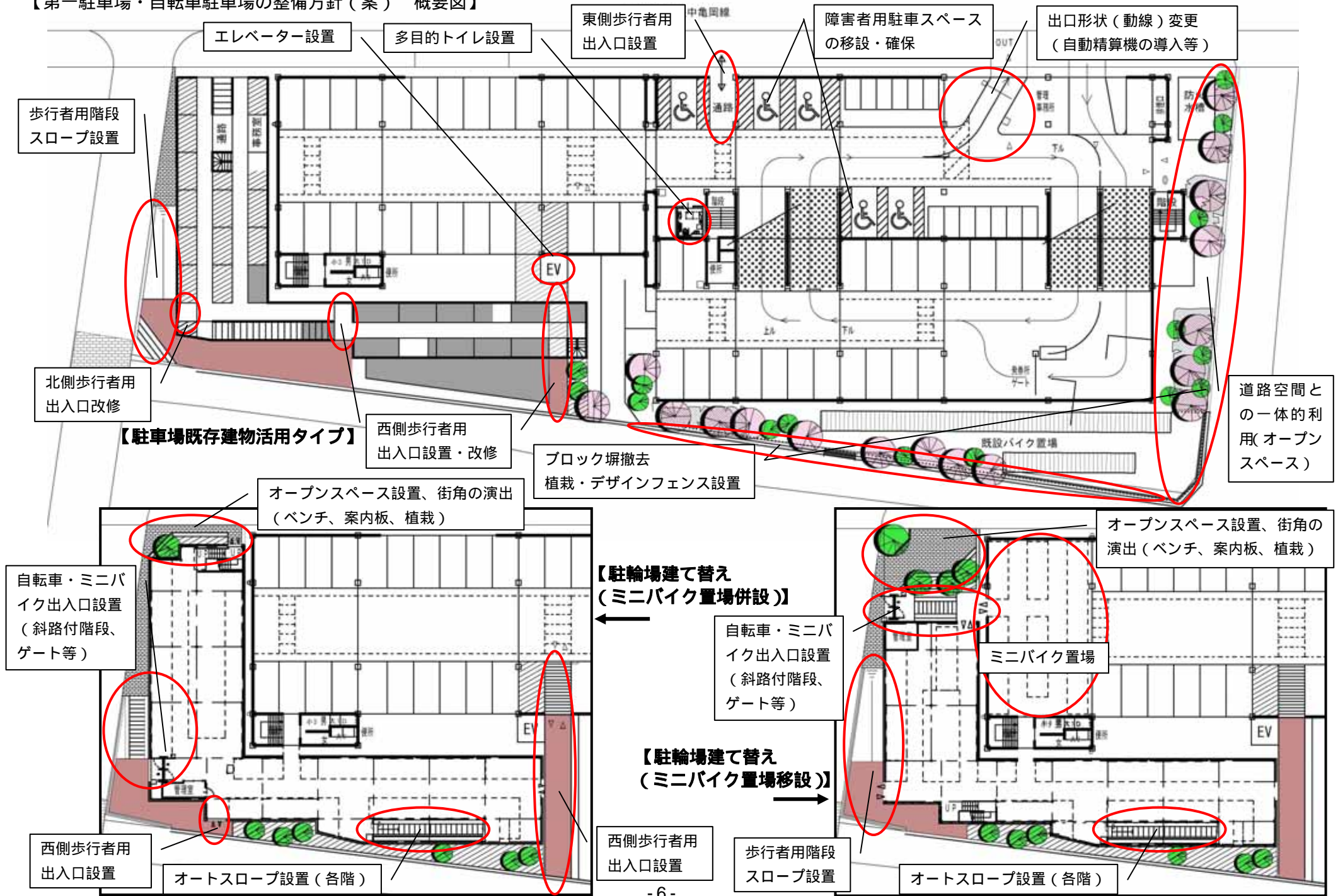
現在の斜路付階段（自走式）



オートスロープ（サイクルコンベアー）の設置例（建替時）



【第一駐車場・自転車駐車場の整備方針（案） 概要図】



【第一駐車場・自転車駐車場の整備方針（案）総括表】

整備内容		駐輪場既存躯体活用（改修）案	駐輪場建て替え（ミニバイク置場併設）案	駐輪場建て替え（ミニバイク置場移設）案	現 状
第一 駐 車 場	外壁の美装化（吹付け塗装等）				
	南側・西側ブロック塀撤去、植栽・デザインフェンス設置				
	西側歩行者用出入口新設（1階部）				
	東側歩行者用出入口新設（1階部）				
	エレベーター設置		（外付）	（外付）	
	一部屋上緑化設置				
	駐車マス寸法見直し（駐車台数）		（262台）	（254台）	（265台）
	障害者用駐車マス位置変更・確保（駐車台数）		（5台）	（5台）	（5台）
	大型バイク駐車マス位置変更・確保（駐車台数）		（13台）	（13台）	（15台）
	床・壁・天井の美装、鉄骨部の美装、梁等の耐火被覆欠損部補修				
	出口車動線変更、管理事務所改修（形状変更）				
	自動精算システム導入（ゲート、発券機、精算機、事前精算機）				
	多目的トイレ設置（1階部）				
	案内標識改修・適正配置、駐車情報板設置				
	安全施設（カーブミラー等）の適正配置				
	照明設備全面改修				
車路、歩行者用通路見直し（通路表示等）					
1階部ミニバイク置場設置（北側出入口・通路新設）		×			
自 転 車 駐 車 場	躯体（外装・内装）の美装化（塗装、床補修）		×	×	
	西側ブロック塀撤去、植栽・デザインフェンス設置				
	北側歩行者用出入口更新（階段改修、柵改修、スロープ設置）	（改修）	×	（新設）	
	西側歩行者用出入口更新（柵改修）		×	×	
	西側歩行者用出入口、通路新設	（改修、新設）	（新設）	×	
	東側歩行者用出入口新設	×		×	
	駐輪ラック変更（自転車駐輪台数）	（700台）	（700台）	（686台）	（668台）
	ミニバイク置場改修・変更（駐輪台数）	（100台）	（100台）	（92台、内駐車場内81）	（92台）
	自転車、ミニバイク出入口北側新設（斜路付階段）	×			
	東側オープンスペース（植栽・案内板等）設置	×			
	サイクルコンベアー（オートスロープ）設置	×			
	駐輪システム導入	×			
ミニバイク専用通路新設（駐車場北側）	×	×			

【アーケード・街路の整備方針（案）】

整備対象施設	整備の視点	使い方・使われ方	主な対応方策（採り入れる要素）	整備イメージ 形状・素材・色・量
アーケード	誰もが利用しやすい空間	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物利用 ・通路（ブラブラ歩き・散策・通勤・通学・デートなど） 	<ul style="list-style-type: none"> ・シンボルロード、本通り商店街などの商業空間との回遊性、連続性を確保する ・連続的なアーケードを設ける ・デザインの刷新、機能性の充実 	サンプラザ1号館・2号館との整合性・一体性・連続性の確保 通行を妨げない 統一感
	住民、来訪者へのもてなしの空間	<ul style="list-style-type: none"> ・待ち合わせ場所、休憩場所としての利用 ・商店街へのアクセス 	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街の玄関口を演出する（サンプラ1号館、2号館の間） 	開放感（サンプラ1号館、2号館の間） 山並みや緑の視界を確保（サンプラ1号館、2号館の間）
	開放的で、回遊性のある空間	<ul style="list-style-type: none"> ・快適な歩行空間 ・地域の情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・明るい照明とする ・トップライト（天窗）の設置（屋根の採光性の向上） ・化粧根巻き等により柱を補強する ・美装化（塗装等）、ハンギングバスケット等により通りを演出する 	光や風を感じる、軽い素材（天井素材、折板）（サンプラ1号館、2号館の間）

【アーケードの整備案】



サンプラザ1・2号館間のイメージ1

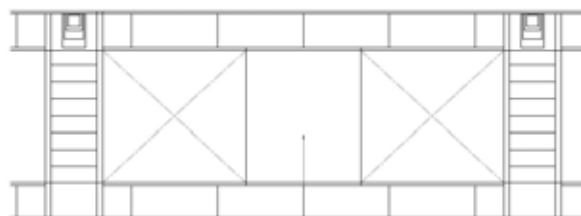


イメージ2



アーケードの改装イメージ

アーケード天井部のトップライトの設置イメージ（一定間隔で天窗を設置）
サンプラザ1号館、2号館の北側のみ



採光量根ボリカ小波t0.7

採否チェックの記号について

- ：意見を受けて整備計画案に採り入れる事項
- △：詳細については調整が必要であるが、基本的には整備計画案に採り入れる事項
- ◇：整備計画案に採り入れる方向で検討するが、調整結果によっては除外される可能性のある事項
- ×：今回の整備計画案には採り入れない事項

整備対象施設	整備の視点	使い方・ 使われ方	主な対応方策（採り入れる要素）	整備イメージ 形状・素材・色・量
街路	誰もが利用 しやすい空間	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物利用 ・通路（プラブラ歩き・散策・通勤・通学・デートなど） 	<ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー化（段差解消、舗装、街灯など全ての施設について）安全性向上 ・舗装（インターロッキング等） ・シンボルロード、本通り商店街などの商業空間の回遊性、連続性を確保する ・街灯を適切に設ける ・緩やかに傾斜した地形を感じさせないデザイン、植柵ベンチ等を導入する ・不法駐輪の取り締まり 	<p>スムーズに接続できる 統一感、形態の連続性の確保</p> <p>地域に馴染む色 自然が感じられる素材 歴史や時代の表現 通行を妨げない 清涼感・清潔感 光や風を感じる</p>
	住民、来訪者へのもてなしの空間	<ul style="list-style-type: none"> ・待ち合わせ場所、休憩場所としての利用 ・商店街へのアクセス ・せせらぎ、花壇などを市民の手で育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・四つ辻を溜まり空間、スペースとして演出する ・商店街の玄関口を演出する ・ベンチ（安全柵改修に合わせて統一感ある）などを設ける ・せせらぎ、花壇、植栽などの整理 	山並みや緑の視界を確保
	開放的で、回遊性のある空間	<ul style="list-style-type: none"> ・快適な歩行空間 	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道のうねり解消 ・街路樹と両立させながらスペースを設ける 	
サイン・ファニチャー	開放的で、回遊性のある空間	<ul style="list-style-type: none"> ・快適な歩行空間 ・地域の情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・看板、案内板などを整理する ・車止め、安全柵、モニュメントなどを整理する ・商店街への案内板を設ける ・不足情報と内容を検討し新設する ・サイン設置のルール化を進める ・劣化、老朽等に対する補修、改修を施す ・不足アイテム（位置、デザイン）を検討し導入する ・美装化、移設、撤去等を検討し進める ・街路樹と両立させながらスペースを設ける 	<p>地域に馴染む形状(華美にならない)</p> <p>統一感</p> <p>通行を妨げない</p>
	にぎわいのある、楽しめる空間	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しい店舗 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワゴンショップなどを設ける 	×

採否チェックの記号について

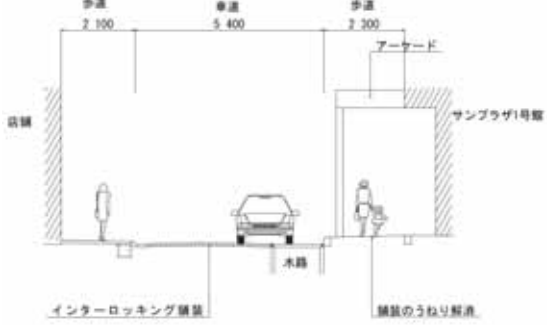
：意見を受けて整備計画案に採り入れる事項

：詳細については調整が必要であるが、基本的には整備計画案に採り入れる事項

：整備計画案に採り入れる方向で検討するが、調整結果によっては除外される可能性のある事項

×：今回の整備計画案には採り入れない事項

【街路の整備案】



四つ辻舗装の整備イメージ

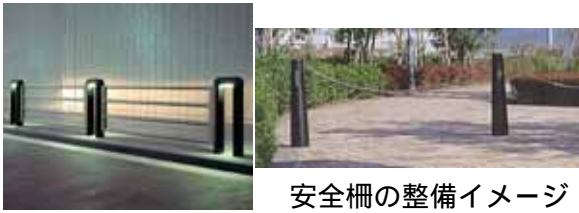


商店街南エントランスの整備イメージ



【サイン・ファニチャーの整備案】

案内・誘導サインの整備イメージ



安全柵の整備イメージ



～ 次回のワークショップは？ ～

- 次回は、いよいよワークショップ最終回です。
- これまでに検討してきた内容をもとに、今後、懇話会などで練り上げ、決定された整備計画の内容をご報告します。みなさんの意見が、どんな形で採り入れられているか・・・楽しみにしてください！
- 最後に、箕面駅周辺の整備とともに取り組むべき市民、商業者、来訪者による“まちづくり”、まちの“盛り上げ”について考えます。

次回の日程は、追ってご連絡いたします。

【メモ】

～ワークショップの約束事（これだけは守ろう）～

- その1... ワークショップは、参加者どうしが対等な立場で話し合ったり、学んだり、作業したりする「場」です。
「みんなで協力して進む」気持ちを大切にしましょう。
- その2... 積極的に楽しむことが大切です。
「楽しむ心は、創る心」です。まじめな遊び心を全開にしてみましょう。
- その3... リラックスです。無理に背伸びをせずに、等身大の「今のあなたのまま」で、あなた自身の「想い」や「考え」を伝えましょう。
- その4... 思ったことやわからないことは、どんどん発言しましょう。あなたの一言が新しい「気づき」につながり、話し合いを面白くしたり、より良いアイデアのきっかけになるかもしれません。
- その5... 他の人の意見もしっかり聞きましょう。他の人の意見を聞くことで、自分の中に新しいアイデアが生まれることにもつながります。